

定時制通信



宮城県古川工業高等学校

令和7年11月27日発行

修学旅行

11月5日(水)～7日(金)の2泊3日で京都・大阪へ行きました。

初日は京都にて、世界遺産である清水寺と金閣寺を巡り、日本の伝統美と国際的な古都の賑わいを体感しました。特に清水の舞台から見下ろす京都市街の景色や、金閣寺の荘厳な輝きが印象的でした。

2日目は大阪へ移動し、ユニバーサル・スタジオ・ジャパン(USJ)を丸一日満喫。非日常の空間で、最新技術によるエンターテイメントの熱狂に包まれました。

最終日の大阪市内自主研修では、東北とは異なる大都市の社会を体験。朝の通勤ラッシュの激しい混雑ぶりを目の当たりにし、その後の散策で大阪特有の活気と人情味に触れました。

歴史文化、エンタメ、そして大都市のダイナミズム。インバウンドでにぎわう外国人観光客の多さも含め、関西の多様な側面に触れ、大変充実し有意義な旅となりました。



職員研修

11月10日(月)から14日(金)まで、教員研修の一環として教科横断的な学習を目的とした授業見学を行いました。機械科2年生のアーク溶接実習では、普通教科4名の教員が見学し、普段とは異なる生徒の姿や他教科の指導法に多くの気づきを得ることができました。

溶接の火花が散る危険となり合わせの作業ですが、生徒たちは高い集中力で取り組んでいました。安全に実習が行える背景には、生徒の意識の高さに加え、環境を整える先生方の日頃の取組があると感じました。教科の枠を超えた学び合いは、教員にとっても貴重な機会となりました。



食育週間

みんなで伝えよう ~和食文化~

11月24日の「和食の日」に合わせて、第2回食育週間が実施されました。今回のテーマは「和食文化」。世界に誇る日本の伝統的な食文化に焦点を当て、給食を通じてその奥深さを学び、味わい、感じる一週間となりました。

和食の要「だし」のうま味を体験

食育週間では、和食の決め手となる「だし」に特に注目したメニューが提供されました。かつお節、昆布、煮干し、さば節などから丁寧に取られた「だし」のうま味を活かした献立を通じて、子どもたちは素材の持つ本来の美味しさや、和食ならではの繊細な風味を体験しました。これは、日本の豊かな食の伝統を未来へ繋ぐ大切な学びの機会となりました。



<油麺のみぞ汁>
煮干し



<あんかけうどん>
さば節 + 昆布



<天丼・里芋のみぞ汁>
かつお節

学校見学会

11月13日（水）に中学生を対象とした学校見学会を開催し、2組5名の方にご参加いただき、誠にありがとうございました。

見学会では、本校の教育内容、学校生活の説明に加え、授業や専門的な実習の様子を見学いただきました。参加された中学生の皆様は、実際の学校の雰囲気に触れ、熱心にご質問されるなど、本校の学びに強い興味を示されている様子でした。

当日ご参加いただけなかった方や、個別の相談をご希望の方のために、個別見学・相談を隨時承っております。本校にご興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひお気軽にお声がけください。

12月行事予定

- 10日（水）～15日（月）2学期期末考査
- 16日（火）～22日（月）特別時間割
- 19日（金）保健講話

- 22日（月）スポーツ大会
- 23日（火）終業式
- 24日（水）～1月7日（水）冬季休業日